



語りつくせぬおもい
第20回日本糖尿病教育・看護学会学術集会を終えて

学術集會会長 宮武陽子

今年のQの会の一大イベントの第20回JADEN学術集會が平成27年9月21日・22日に盛會の中、幕を閉じました。二日間、2800人の参加をいただき、大きなトラブルもなく、多くの方々から賛辞を頂きました。現在、あの時の心の高揚が嘘のような日常に戻り、閑かな時を過ごしています。

思い起こせば、準備から開催までの2年間、語りつくせない貴重な経験をさせていただきました。経験した者にしか分からない醍醐味です。そして、漕ぎつけた学術集會では、それまでの苦勞や努力が一気に花開いたような感動に襲われました。その時の気持ちや表現する言葉が見つかりませんが、メインテーマ「地域文化に根ざしたその人らしさを支える糖尿病ケア」が見事に融合していたように思います。素晴らしい経験をさせて頂きました。経験とは身をもって学ぶこと、知識を持つことであり、よいこ

とも未熟なことも含めて、自らを知ることであることだと思います。感慨深い経験でした。関わって頂いた皆様に心から感謝したいと思います。盛りだくさんの内容で看護の奥深さを学ぶことができました。



第20回糖尿病教育・看護学会を終えて

「Qの会」会長 藤本さとし

第20回糖尿病教育・看護学会が美りの多い学会として無事に終えることができて本当に「ホッ」としています。この学会にご協力頂いた皆様、参加して頂いた皆様に心から感謝申し上げます。本格的に準備を始めた5月頃より、実行委員長という大役を任せ、不安に押しつぶされそうな日々を過ごして参りました。しかし、私にはQの会の頼りになる理事達という強い味方がいるんだから、「なんとかかなる・きつとうまくいく」という気持ちで様々な事を進めて行きました。また、理事や会員以外でもたくさんの方々がボランティアとして登録し活躍して頂いたことも成功の大きな秘訣であったと確信しています。このように、無事に終わって改めてたくさんの方々から支えて頂いたことに気づかされました。本当にありがとうございました。最後にこのような機会を与えて下さった宮武先生に心から感謝申しあげます。



日本糖尿病看護教育・看護学会学術集會懇親會
平成27年9月21日19時よりホテルクレメント高松で、懇親會が模様されました。大会長の宮武先生や来賓の方々をはじめ124名と多くの参加がありました。宮武先生のあいさつから始まり、香川県知事・高松市長代りの方より御祝辞をいただきました。続いて、石田先生による乾杯の挨拶と音頭で和やかな歓談が始まりました。AWARDの表彰式・学会表彰者の挨拶、招待者の先生方のご祝辞がありました。アトラクションでは国分寺太鼓とサヌカイトの心に響く演奏がありました。中締め、次期学術集會会長である米田昭子先生より元氣の良い挨拶があり、會は盛況のまま閉幕致しました。



第20回日本糖尿病看護教育・看護学会学術集会実行委員として

★Qの会のチームワークの良さは本当に素晴らしく、JADEN開催という目標達成のための一人として参加できたことは、とても貴重な経験となりました。

★糖尿病患者さんの療養行動の習得に繋がるように、多くの仲間と糖尿病教育・看護について深めることができたと思います。

社会医療法人財団大樹会総合病院回生病院 西山紀子

★学会運営の様子を知ることができ、貴重な経験となりました。皆の祈りが通じて、天候に恵まれ、2日目の会場移動時にも瀬戸内海を楽しんでいただけたのではないかと思います。

高松赤十字病院 馬場里美

★待ちに待った地元香川での学会は、嵐のような、お祭りのような、あっといつ間に過ぎた2日間でした。口演の座長、実行委員としてのボランティア活動など、貴重な機会を与えて頂き、よい経験ができました。

坂出市立病院 溝上貴世美

★充実した、地元開催の看護学会でした。準備して運営する力の結集を感じることができました。皆様、ありがとうございました。これからの参加においては、感謝する思いを持ちながら学習したいと思えます。

とみおか内科クリニック 新岡美由紀

★今回は貴重な体験ができ大変光栄でした。一つの目標に対する協力員全員の連携やきめ細やかな心配りより、Qの会のすばらしさを体感しました。今後も糖尿病看護の発展、質の向上を目指し地域活動を行います。

香川労災病院 西原環

★多くの方が参加されており、糖尿病看護の重要性を改めて実感しました。いいお天気にも恵まれ、楽しく有意義な学会でした。

KKR高松病院 齋藤弘子



★皆さまのご協力でテーマに沿ったすばらしい内容さらに香川県の人や地域の魅力満載の学術集会になったと思います。企画委員・実行委員としてお礼申し上げます。

高松赤十字病院 浮田清美

★協力委員として、多くの方々と交流の場があり充実した時間を過ごすことができました。また、プログラムのなかでは、認定看護師の連携のすばらしさに感動しました。

屋島総合病院 原渕美千代

★今回、貴重な経験をさせていただき何かあれば連携を図り、即座に対応を行うという事の大切さを再認識いたしました。皆さまの協力のもと無事終えることができました。うございました。

さぬき市民病院 白井恵子

★学会協力員として参加したことで、多くの方と交流することができました。また「香川県はいいところですね」「瀬戸内海がきれいですね」と郷土を知って頂いたことも嬉しかったです。慌たしい2日間でしたが、貴重な体験をありがとうございました。

高松市民病院 日下由美子

★今までの学会と違った立場で、学会のお手伝いをしながら、今までは行かないところで話を聞くことが出来とても有意義な時間でした。とても良い経験になったと思います。

香川県立中央病院 串田久美

★秋晴れのスカイブルーの空と海・グリーンのおリーパレット・ターコイズブルーのポロシャツ、素敵な2日間をありがとうございました。人生で自慢できる、貴重な経験になりました。

香川県立中央病院 木村裕美